

後期寮生会役員が遂に決定!

寮長、副寮長共に高学年ではなく二年生が担当

月刊暁

11月号
暁寮

学生達にとつて至福のひとつであった長い夏休みも遂に終わり、寮運営に携わる後期の寮長と副寮長の寮生会役員選挙が十月十五日にメディアホールにて行われた。最近では寮長と副寮長の定員を超えた立候補者がおらず、信任投票で形式的な選挙になっていることが常態化していたが、今回の選挙戦では男子寮長の一枠には二名、男子副寮長の二枠には三名と定員数を超えた立候補者が集まった。また、今回の寮生会役員選挙は高学年ではなく、低学年の二年生が立候補するなど寮長・副寮長は高学年が務めるといった通年の概念を覆す異例なものといったこともあり寮生達から注目が集まった。

後期避難訓練 決まらぬフロア長、 変わる集合場所

十月九日、暁寮にて避難訓練が行われた。前期後期でそれぞれ一回ずつ行われている避難訓練だが、後期の避難訓練は後期が始まってからすぐに行われた。寮長・副寮長へ立候補する者がなかなかおらず、それに伴って寮生役員選挙が遅れたことによりフロア長・副フロア長

が決まらなかつたため寮事務から仮で指名され選出されたフロア長と副フロア長が指揮を取って避難が行われた。しかし後期の寮生活が始まるまで一週間という事でドタバタだったのか、それとも後期ということでは

後期寮長、副寮長 後期寮生委員会の人事一覧

十七時から開始された寮生会役員選挙では立候補者達がメディアホールに集まった多くの寮生たちの前で寮へのそれぞれの想いを胸に、当選した際の実現したいことを演説にてそれぞれ述べては少しでも多くの票を得るために競い合った。演説の内容も通年では自身のやりたいことについて手堅く話す内容が多かったが、今回の選挙演説は個人的で特色のある演説を行う者が多く寮生達は立候補者の公約だけでなく寮運営を任せるのに相応しい人柄なのか分かりやすく感じられ、それぞれの候補者が演説を行った後はFormsによるリアルタイム投票によって寮生会役員が選出された。後期になってから突如吹き荒れた新しい風は暁寮にどのような変化をもたらすのか。今年度の寮生活も終盤であるが、今後の寮の展望に期待していきたいと思う。

世話係が後期から一新 メンバー新たにクリーンなA棟運営へ

低学年と共にA棟で生活することで慣れない寮生活をサポートする世話係が後期になってから大幅に一新された。世話係は高学年の寮生が寮務主事から直接任命されるもので、そのため寮務主事からの信頼を勝ち取らなければならないのは難しくまた任命された者は指名されたという責任を持つて務め上げなければならない。しかし世話係はまだ中学校卒業から一、二年程しか経っていない低学年を相手にしなければならず、その年齢の隔りからなかなか相手が難しい。それでも新世話係達は時代に合った生活の指導を行ってくれるはずだ。

- | | |
|----------|-------|
| 男子寮長 | 青柳 海月 |
| 男子副寮長 | 渡邊 武 |
| 女子寮長 | 道願 由岳 |
| 女子副寮長 | 谷 結野 |
| 女子副寮長 | 武藤 希奈 |
| 女子副寮長 | 松下 実穂 |
| 女子副寮長 | 渡邊 颯海 |
| 女子副寮長 | 平田 弦己 |
| 総務副委員長 | 上松寛幸 |
| 環境整備委員長 | 大仲真三人 |
| 環境整備副委員長 | |

- | | |
|-------------|-------|
| 行事委員長 | 山本 大悟 |
| 行事副委員長 | 宮根 航翔 |
| 新聞委員長 | 横山 哲大 |
| 新聞副委員長 | 服部 仁 |
| 備品管理委員長 | 中村 恒平 |
| 備品管理副委員長 | 山中 奏 |
| 選挙管理兼食料委員長 | 吉田 空 |
| 選挙管理兼食料副委員長 | |
| 世話係学生代表 | 永吉 伊織 |
| 世話係 | 小川 竜馬 |
| 世話係 | 渡邊 剛 |
| 世話係 | 中居 怜 |